



ギョーザ作り、そば打ち…

## 高齢者が新たな挑戦

中合福島店ワークショップ

高齢者や団塊の世代にもものづくりを体験してもらおう「まちなかシニアワークショップ」

は十九日、福島市の中合福島店で始まった。二十二日まで。市名工会、県職業能力開発協会、県技能士

さまざまなものづくりのブースが並ぶ会場

どもたちも大勢訪れ、ものづくりの楽しさを味わっていた。

会連合会などをつくる実行委員会の主催。毎年開いており三回目。初日は円盤ギョーザ作りやそば打ち実演、からくりびょうぶ作り、木の枝アクセサリー制作など十二のブースが並んだ。高齢者だけでなく夏休み中の子

どもたちも大勢訪れ、ものづくりの楽しさを味わっていた。ブースは実施日ごとに一部変更となる。体験料は百円から二千元まで。無料のコーナーもある。午前十時から午後七時(最終日は午後四時)まで。問い合わせは市商業労政課 電話024(525)3720へ。

## やじろべえ教材発表

郡山のペーパークラフト 工房高田

郡山市の工房高田(高田製作所・高田吉平代表)がペーパークラフトのやじろべえ教材を発表した。教材はトンボとチョウの二種類。全国推奨観光土産品審査会で国



トンボとチョウのペーパークラフトと高田代表

土交通大臣賞などを受賞した同社の竹工芸品「いやしの福とんぼ」と「みやびの舞」をモチーフにペーパークラフト化した。新学習指導要領に盛り込まれた「てんびんとてこの学習に活用できるよう、小学校低学年の児童が組み立てられる難易度にした。

高田代表は「気軽に工作を楽しんでもらおうと開発した。ユーザの声を頂きながら、今後さらにより製品にしていきたい」と話している。

教材は一個五百円(税別)。問い合わせは同社 電話024(634)4338へ。



工房高田は二十日まで、福島市の中合福島店で開かれている「まちなかシニアワークショップ」にブースを出している。